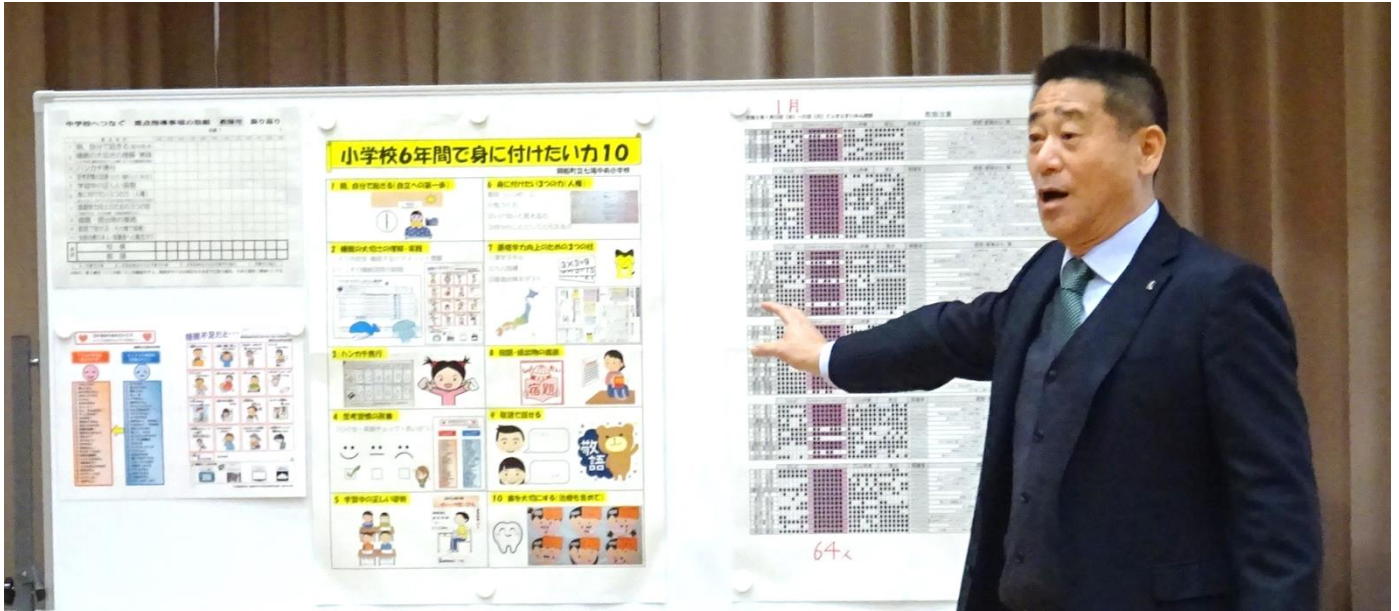




## 「第3回学校保健委員会」を開催しました！



2月22日(土)に第3回学校保健委員会を開催しました。PTA三役、各学年委員長、学校歯科医の入江英仁先生にも参加していただき、本年度の「ぐっすりすいみん週間(スマホ・ゲーム・タブレット依存症を未然に防止する取組)」の成果について出しました。取組を始めて20回(20ヶ月)が経過し、児童が自ら意識して取り組む姿に、保護者の方も自ら生活を見直すよい機会となっているということが報告されました。



入江英仁先生

### 入江先生より

- ①学校の取組から、地域の健康観や生活習慣が変わってきていることは素晴らしい。「依存症」は、入院や加療が必要な「病気」であることをしっかり認識しておくべきである。
- ②中学校に上がると、むし歯保有率が増えている実態がある。タガが外れて生活習慣が乱れやすいのかもしれない。小学校の取組が中学校でもしっかり継続できるように、子ども自身が、この取組の目的をきちんと理解しておくことが大切である。
- ③視点が変わると価値観が変わる。例えば、「仕上げ磨きはいつまでするの?」という感覚ではなく、「子どもとコミュニケーションがとれる」と思ってやれば大切な時間となる。やらなければいけないという意識ではなく、自分にとって大切なことと認識したい。